

< 記入例 >

- 黒ボールペンで、太枠内の必要事項について、すべて記入してください。
- 訂正のある場合は、二重線で訂正し、訂正印を押印してください。
(修正液、修正テープは使用しないでください。)

●申請
前年度から引き続き申請される方は1を、それ以外の方は、2を選択し、申請年月日を記入してください。

●委任
必ず内容を確認のうえ申請してください。

●収入
令和5年中の収入の有無について選択(年金収入も含む)

●現住所
申請者と同じ場合は左の欄にチェックを入れてください。
宇治市外から令和6年1月1日より後に転入してこられた方、宇治市外に住んでおられる方は「令和6年度課税証明書」を令和6年1月1日現在の住所地の自治体で取得してください。
※詳しくは表面のお知らせをご覧ください。

●住居形態
お住まいの形態について選択し、賃貸・間借の場合は、月額を記入してください。(駐車場代・共益費は除く)

●児童・生徒
令和6年度に宇治市立小・中学校に在学する児童・生徒について、令和6年度の学校名・学年で、上の学年から順番に記入してください。

●世帯状況
児童・生徒と同一生計の世帯員について、両親、兄弟姉妹、その他親族の順番に記入してください。

<記入の必要な世帯員>
・申請者と扶養関係にある方
・申請者と別居しているが、同一生計の方
(例、単身赴任)

<記入の不要な世帯員>
・申請者と同居しているが、扶養関係にない別生計の方
(例、二世帯住宅)

●児童扶養手当
母子(父子)家庭の方は、令和5年中の受給の有無を選択し、受給者は月額を記入してください。

就学援助申請書 兼 調査書
就学援助費受給申請書 兼 就学援助費収入額・需要額調査書

宇治市教育委員会教育長 あて 【※太枠内を記入してください。】 No. 継・途・新

申請 1.継続 2.新規 ○年 ×月 △日

委任 私は、申請にあり就学援助費受給の決定を受けた場合は、宇治市から支給される就学援助費の請求、受領及び返納に関する一切の権限を、下記の児童・生徒が在学する学校の校長に委任します。

(フリガナ) (ウジ タロウ) 申請理由
申請者 宇治 太郎 ①生活保護を受けている。(年 月 日～)
(保護者) ②以下の事由で経済的に困窮している(ア～カのいずれかひとつを選択)
③収入が少なく生活が不安定 イ.生活保護の廃止(年 月 日)
ウ.母子(父子)家庭で生活が不安定 エ.保護者の離婚(年 月 日)
オ.主たる生計維持者の(失職・死亡)(年 月 日)
カ.その他(具体的に)

現住所 宇治市 ○○ ×× △-□
○○アパート △△号

住居形態 1.持家
②賃貸住宅 (家賃月額 ××× 円)
3.間借 (間代月額 円)

氏名	生年月日	学校名	学年	(※市教委使用欄)
宇治 二郎	平成 21年 5月 1日	○ ○ 小	3年	[要 準]
宇治 三郎	平成 25年 5月 1日	○ ○ 中	5年	
	平成 年 月 日	中 小	年	
	平成 年 月 日	中 小	年	
	平成 年 月 日	中 小	年	

世帯状況及び同意 (※申請時現在、上記の児童・生徒と同一生計の世帯員について記入してください。)
下記の世帯員は宇治市教育委員会が就学援助費受給者(準要保護児童・生徒)認定審査に使用することを目的として、次の①～②を行うことに同意します。
①住民基本台帳及び課税台帳の閲覧・税情報の取得 ②私の児童扶養手当受給額の確認
※全員の同意印(印鑑は同一のもので可)の押印をお願いします。生活保護を受けている方は、同意印の押印は不要です。

氏名	同意印	生年月日	児童・生徒からみた続柄	職業・学校名	収入	現住所(申請者と異なる場合のみ記入。同じ場合は左の欄にチェックを入れてください。)
宇治 太郎	印	昭和48年 5月 1日	父	会社員	有無	申請者と同じ
宇治 花子	印	昭和51年 5月 1日	母	パート	有無	申請者と同じ
宇治 一郎	印	平成16年 5月 1日	兄	○○大学	有無	申請者と同じ 京都市 □□ △△ ○-× ●● マンション ◆◆号
宇治 茶子	印	令和2年 5月 1日	妹	○○幼稚園	有無	申請者と同じ
宇治 金時	印	昭和23年 5月 1日	祖父	無職	有無	申請者と同じ
	印	年 月 日				
	印	年 月 日				

※ 以下、生活保護を受けている方は、記入不要です。

児童扶養手当 ①受給なし 2.受給あり(月額 円)

学校受付日 市教委受付日 審査結果及び決定日

可 否

●同意印
同意の内容について、必ず確認のうえ署名・押印してください。